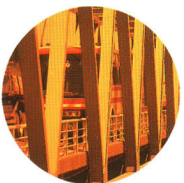




明日の伊達町を創る第二次振興計画。



「21世紀へ伸びゆく人間性豊かな教育と活力にあふれるまち」を将来像にした本町の第二次振興計画。具体的な各種プランを総括する基本目標は2つです。

ひとつは、町の活力と未来への希望をさらに大きく育てること。そして、高齢者が誇りを持ち、また、子どもたちや若者は夢を抱いて住み続けられる伊達町を築いていきます。

もうひとつは、町に住む人々の、より一層の調和と交流を図ること。そこから、豊かな自然と快適な都市機能に恵まれた、新しい“田園都市文化”を築いていきます。

この大きな2つの目標のもとに、都市環境の整備推進、安全かつ健やかな生活基盤の充実、産業の発展、そして教育・文化の振興など、町民の暮らし全般にわたる多彩な事業を計画設定。21世紀に向け、総合的な町づくりを始めています。

現在、伊達町は町の中央に流れる阿武隈川を境に、商工業区域の伊達(川西)地区と、農村地帯の伏黒・箱崎(川東)地区に分かれています。これまでは、それぞれの地区ごとに各施策が進められてきましたが、これからは、両地区の特長をふまえて、バランスのとれた計画配分で、町全体としての振興策を推進していきます。また、こうした町づくり事業に対する、町民の理解と参加を促すためにも、CATV(ケーブルテレビ)を設置し、町の情報をより広く提供するプランも進行中です。

